

有限会社まるせい果樹園

仕事と生活
の調和
推進企業認証



良質な果物を栽培する世界基準認証の農業法人です



果物の栽培から販売・加工・直営飲食店での提供まで一貫した事業を展開しています

大正時代より果樹栽培を手掛ける歴史ある果実農家です。2001年に法人化し現在に至ります。福島を代表する果実であるももを中心に、さくらんぼ・なし・りんご・ぶどう・かき・西洋なしなど、約9ha(東京ドーム約2個分)の果樹園を運営しています。栽培した果実は、直売所や地方発送で販売しています。また、観光農園や新鮮な果物を使った農家カフェ「森のガーデン」を運営し、季節の果実のパフェなどを提供しています。秋には、フルーツたっぷりのスイーツや軽食を楽しみながらライトアップされた果樹園を散策する毎年恒例のイベント「夜の果樹園」を開催するなど、地域の賑わい創出にも貢献しています。

事業内容

- さくらんぼ・もも・なし・りんご・ぶどう・かき・西洋なしなどの果実の栽培・販売
- 果物の加工・販売などの6次化事業
- フルーツを使用したスイーツを提供する農家カフェ「森のガーデン」の運営



代表メッセージ

代表取締役社長
さとう せいいち
佐藤 清一さん

「英知と感性を融合し、新技術の開発を通して社会に貢献する」を企業理念とする会社です。安全安心な農業生産を行う世界基準であるGLOBAL G.A.P.認証農場である当社は有機質肥料をたくさん使い、減農薬に取り組むなど、今まで培ったノウハウを活かして、「メイドインふくしま」の良質な農産物を発信し続けています。



イベントや
同好会活動などにも
力を入れています!

働きやすい取り組み

資格取得サポート制度

JGAP指導員資格など、業務に必要な資格の受験費用を会社で全額負担しています。会社指定の資格を取得すると、資格手当が加算されます。

社内球技大会を開催

社員間のつながりを大切にするため、毎年球技大会を開催しています。先輩と親しくなるチャンス! プライベートも仲の良い社員が多いです。

えふ・サポートに加入

店舗の割引特典や健康管理における助成金、慶弔給付金などの福利厚生が受けられる中小企業福祉サービス「えふ・サポート」に加入しています。



さまざまな業務で重宝する、重機の運転免許資格なども取得することができます。



先輩後輩の仲が良く、若い社員も多い職場はいつも明るい笑い声に包まれています。



えふ・サポート会員登録の提示で市内外にある100を超える指定店の割引等の会員サービスが受けられます。

子育て世代インタビュー

販売管理部
さとう
佐藤さん

私は0歳から3歳まで3人の子どもを育てており、現在は3女の育児休業中です。長女と次女は保育園に通っており、休業前は子どもたちの病気や園の行事などで会社を休んだり、遅刻や早退をしたりすることもあったのですが、職場は子育てを経験した女性社員も多く、快くサポートしてくれるのでとても助かっています。職場に復帰後は果物の品種や特性についての知識をさらに深め、お客さまのご要望に添った果物を勧められるよう頑張りたいと思っています。

女性管理職として、重労働形態などを見直し、働きやすいです



企業データ



有限会社まるせい果樹園

〒960-0231
福島市飯坂町平野字森27-1
TEL:024-541-4465
従業員数 20名(男性6名・女性14名)
休暇日数 年間90日(見込み)



詳しくはこちら!

採用
担当者
から

若い世代が多い会社です。ぜひ職場見学に来てみてください!
(採用担当者 佐藤 E-mail:yukie@marusei-fukushima.com)

先輩のメッセージ

生産管理部
くろさわ
黒沢さん(勤続2年目)



頑張った
成果が果物として
実るので達成感が
あります!

自然を相手にした仕事に大きなやりがいを感じています

昔から果物が食卓にのぼることが多く、植物や自然も好きだったことから果樹栽培をしたいと思うようになりました。高校では果樹栽培を専攻していましたが、授業では栽培の実習時間が限られていたのに対し、職場では1年を通して世話をするので、覚



えるべきことがたくさんあります。昨年からぶどう栽培の担当になり、自分で育てる責任とやりがいを感じています。疑問点は積極的に先輩に聞いて、知識と技術をどんどん身に付けていきたいです。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
起床 支度	通勤 ミーティング	収穫 作業	育成 状況 確認	昼休 憩	育成 状況 確認	事務 処理	帰宅	自由 時間	就寝

生産管理部
さとう
佐藤さん(勤続5年目)



若い世代が
働けなくなる
農業環境を作ってい
きたいです!

未来の農園の姿を見据え、果樹栽培をリードしていきたい

私は農場長として全ほ場の管理を任されています。当園はさまざまな果物を生産しており、6~12月は主に収穫を行い、その他の季節は肥料管理や剪定を行って果樹の状態を整えるのが仕事になります。収穫時期は忙しいですが、1年間の苦労が立派な果実



として実っているのを見るのは、大きな喜びでもあります。私はほ場の責任者なので、おいしい果物の生産をいかに増やしていくか、未来を見据え、人材の育成や効率化を図りながら栽培計画を練っていきたくと思っています。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
起床 支度	通勤 ミーティング	ほ場 管理	昼休 憩	ほ場 管理	事務 処理	自由 時間	自由 時間	自由 時間	就寝